

仮想通貨流出に関する 現状報告および今後の対応方針

2019年7月16日

remixpoint

 **BITPOINT**

仮想通貨流出に関する経緯

今回発生した事実とその対応状況については以下の通りであります。

2019年7月11日

- | | |
|---------|--|
| 21時11分頃 | 仮想通貨リップルの送金に関するエラーを検知
BPJの情報システム部門にて対応を開始 |
| 22時39分頃 | 仮想通貨リップルの不正な流出を確認
他の仮想通貨の流出の有無の調査を開始 |

2019年7月12日

- | | |
|---------|---|
| 3時00分頃 | BPJにて緊急会議を実施 |
| 6時30分頃 | BPJにおける仮想通貨の送受金を停止 |
| 10時30分頃 | 仮想通貨の売買・交換を含む、BPJの全サービスを停止 |
| 13時5分頃 | BPJの顧客に対して新たに仮想通貨の受金（預入）および
法定通貨の入金を行わないようお知らせ |
| 13時30分 | 仮想通貨の不正流出に関する適時開示をリミックスポイントにて行う（第一報） |
| 15時30分頃 | BPJの口座開設新規申込受付を停止 |

2019年7月14日

- | | |
|--------|---|
| 19時15分 | 仮想通貨の不正流出に関する適時開示をリミックスポイントにて行う（第二報） ₂ |
|--------|---|

仮想通貨流出の対象通貨および被害総額

現時点で判明している今回の仮想通貨流出の対象通貨および被害総額は次の通りとなります。

対象仮想通貨	流出数量	時価	被害額概算
ビットコイン (BTC)	1,225	1,255,474円	約15億3000万円
ビットコインキャッシュ (BCH)	1,985	37,350円	約7400万円
イーサリアム (ETH)	11,169	29,694円	約3億3000万円
ライトコイン (LTC)	5,108	11,047円	約5600万円
リップル (XRP)	28,106,343	36円	約10億2700万円
		総額	約30億2800万円

- * 上記は2019年7月11日16時時点の時価および流出数量となります。なお、小数点以下を除きます
- * また、当社が仮想通貨取引システムを提供している海外の仮想通貨交換所の一部も流出可能性があり
最大概算2.5億円程度となります

顧客預り資産の不正流出対象仮想通貨について

対象となるお客様には、サービスの再開に合わせ、しかるべき対応をいたします。
当該仮想通貨の調達及び保有は既に完了しております（2019年7月14日までに判明した不正流出対象分）。

- **顧客預り仮想通貨の全種類（ビットコイン、ビットコインキャッシュ、イーサリアム、ライトコイン、リップル）及び全量について、流出相当分の仮想通貨を調達するなどして、既に保有しております。**
- **サービスの再開に合わせ、お客様からの請求により払戻しをする**など、可及的速やかにしかるべき対応をさせていただきます。

※なお、BPJ が取引所システムを提供している海外の仮想通貨交換所の一部においても概算で2.5億円程度の流出が確認されており、しかるべき対応を行ってまいります。

今回の仮想通貨不正流出の原因究明のために外部専門家の協力を得ながら、以下の取組を実施して参ります。

- 商用系システムログの調査・分析
- リモート経路等に関する脆弱性調査
- ウォレットサーバーのフォレンジック調査
- ホットウォレット実装における脆弱性調査
- ブロックチェーン解析
- 不正流出先の調査及び追跡

今後の事業継続について

リミックスポイントおよびビットポイントは合計で約30億円の自己預金残高を保有しており
今後の事業の継続に支障はないものと判断しております。

● 2019年7月16日時点

	預金残高（自己口）
	約13億円
	約17億円

* 上記の預金残高は前述の仮想通貨調達を終了した時点の残高となります

* 上記以外に顧客預り法定通貨は別途約36億円を分別管理しております